

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年 3月 1日

事業所名 スタジオそら東中野

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	5	1	1	2名粗大運動の部屋、1名机上活動の部屋に分けるなど、部屋を十分な広さで使うことが出来るように工夫しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	3	1	安全管理の面で、十分に確保できるような配置を心がけます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	3	手洗い場の階段が高い為、常にスタッフがいる環境を作るなど事故の防止に努めます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクルに広く職員が参画しているか	7	0	0	定期的に話し合いを設け業務改善のための話し合いが出来ているので、今後も継続いたします。
	⑤	保護者向け評価表を活用するため等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	普段から保護者の方に声を掛けたり、定期的に面談を行いなど、意見の把握に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	0	ホームページ上で公開しています。
	⑦	第三者評価による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	1	2	第三者評価は行っていません。
	⑧	職員の資質の向上のために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	全社員研修を実施したり、スタジオ内で療育に関わる研修を定期的に行うなど、資質の向上に努めています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	半年に一度以上スタジオそらアセスメントを実施し、客観的な分析を行う事に努めています。 ヒアリング面談を定期的実施し、ニーズの把握に努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	スタジオ共通のアセスメントツールを使用し実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	2	0	朝礼や昼礼時に各児童の共有を行い、スタッフ同士で案を出し合うなど最適な支援方法をチームで考えています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	0	前回行った内容を吟味し、固定化しないように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか	4	2	1	個別療育や小集団療育、イベントなどによって適切な課題設定が出来るように努めています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1	0	個別療育で補えないところを小集団療育の中でカバーするなど、適切に組み合わせ活動を行っています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	朝礼時や昼礼時に毎日行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	6	1	0	終礼時に全員で振り返りを行次回の支援に取り入れていく等、頻繁に意見の交換を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	サービス提供記録は、回数や頻度、時間など客観的なデータを用いて分析し、記載しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	担当を決めてモニタリングを行い、ケース会議で共有を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	3	1	ガイドラインに則って、支援を行っています。

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	2	0	区の事例検討会やサービス担当者会議には、管理者が参加をしています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時対応、トラブル対応）を適切に行っているか	4	0	3	保護者の要望があった際には、必要に応じて各学校と書面や電話、メールなどで連携を行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	3	現在は、該当児がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	1	必要に応じて情報共有し、相互理解に努めています。
	㉔	学校卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか	3	3	1	移行まで支援継続している対象児がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3	1	事例検討会や電話連絡があった際には連携し、助言を受けています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	0	6	感染症の状況もあり、機会がありませんでした。
	㉗	地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	1	0	6	感染症の状況もあり、機会がありませんでした。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	1	毎日療育の後のフィードバックの中で行っています。
保護者への説明責任等	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニングなどの支援を行っているか	3	0	4	本格的なペアレントトレーニングとしてのプログラムは行っていませんが、適宜アドバイス等を行っています。
	㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担について丁寧な説明を行っているか	6	1	0	契約時に実施しています。また、待合室に掲示を行っています。今後も内容の周知に努めます。
	㉛	保護者からの子育ての悩みなどに対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	適切に対応し、必要があれば各関係機関とも連携を日々行っています。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催することにより、保護者同士の連携を支援しているか	1	0	6	事業所での実施はありませんでした。必要があれば実施の検討をしていきます。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制や整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	申し入れがあった際には速やかに対応しています。
	㉞	定期的に会報等を発足、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4	3	0	イベント等はポスターの掲示を行い周知を行っています。月に1回そら通信を発行しています。また、スタジオからのお知らせをメールで送信しています。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	スタッフ間で細心の注意を払いよう促し、厳正に取り扱いを行っています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	保護者に対して積極的に声掛けをしたり面談を設定するなど、コミュニケーションを図っています。お子様に対しても、来所時や帰りの際にコミュニケーションを積極的に図り、その様子を職員間で共有しています。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	4	感染症の状況もあり、機会がありませんでした。必要に応じて実施の検討をしていきます。

非常時の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	0	0	事務室と保護者待合室に設置し、周知に努めています。スタッフに対しては、マニュアルの研修を定期的実施しています。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	7	0	0	年に2回、地震や水害を想定し行っています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	0	年に2回、スタッフに対して虐待防止のための研修を行っています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子ども・保護者に事前に十分説明し了解を得たうえで計画に記載しているか	6	1	0	必要なお子様には契約時にご説明し、同意を得て計画に記載を行っています。やむを得ない状況について、また報告手順等を研修等で把握し、適正な対応が出来るように努めています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がされているか	6	1	0	基本的に食事の提供はおこなっておりません。イベントでは調理がある時のみ行っています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	0	事業所内で定期的に検討会を行い、その事例と対策を共有しています。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。